

復興へ、ともに ⑤

このコーナーでは全国の地方公共団体から南三陸町に派遣されている職員を紹介します。



【氏名】藤木 徹也
【派遣元】神奈川県茅ヶ崎市
【所属】復興企画課（復興政策係）
 沿岸域に住んでいるひとりとして、いつ起こりうるかもしれない自然災害を忘れてはいけないと考えています。人と人との断つことのできないつながりを大切にしながら、南三陸町がこれからも引き続き一步一步着実に復興していくために、皆さんと一緒に頑張っていきたいと思いをします。



【氏名】芳賀 勝弘
【派遣元】登米市
【所属】保健福祉課（高齢者福祉係）
 昨年6月に保健福祉課社会福祉係に配属され災害救助法の事務処理、4月からは高齢者福祉係で災害救助法と合わせて老人福祉の業務に携わっています。派遣されて1年が過ぎ、自分がどの程度役に立っているのか省みるところもありますが、少しでも町のためになるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。早く町全体が元気になることを願っています。



【氏名】江崎 康治
【派遣元】兵庫県宝塚市
【所属】復興事業推進課（都市計画事業班）
 私は今年の3月に派遣されて早5か月が経ちましたが、未だ勉強の日々です。自然豊かで魅力あふれる本来の南三陸町のまちの姿を想像しながら、少しでも町民の皆さんのお役に立てるよう、まちの復興に尽くしたいと思いをします。どうぞよろしくお願いいたします。



【氏名】佐藤 民子
【派遣元】東京都世田谷区
【所属】建設課（施設整備係）
 映像や写真展等で災害の状況を見る機会がたくさんありました。震災直後から現況への移り変わりを見て、それでも今の町並を目の前にして言葉を失いました。そんな中でも皆さんの前向きな強い姿を拝見し、1日でも早く安心できる生活をと強く思いました。微力ながら復興のお手伝いをさせていただきたいと思いをしますのでよろしくお願いいたします。



【氏名】小林 明弘
【派遣元】愛知県新城市
【所属】町民税務課（課税係）
 約800キロ離れた新城市から東三河支援隊として、7月からお世話になり家屋の現地調査、図面整備等を行っています。初めて南三陸町に来た時、津波の恐ろしさに息を呑みました。しかし、前を向いて歩いている町の一助になればと思い、毎日業務を行っています。派遣終了後も復興が成し遂げられるまで町の応援をしていきたいと思いをします。



【氏名】鈴木 孝政
【派遣元】愛知県豊川市
【所属】建設課（建設総務係）
 愛知県東三河災害支援隊の第27班派遣職員として、7月より仮設住宅の維持管理業務を担当させていただいています。昨年のお盆の時期に2週間、同じく派遣職員として訪れていますが、何らかのお役に立てればと再度着任いたしました。微力ではありますが、業務に全力を尽くしたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

▶ 少しずつですが、関係者の方々の努力によって、様々な行事やイベントが再開されるようになってきました。夏まつりもそのひとつで、今年は、志津川福興名店街と伊里前福幸商店街でそれぞれ開催されました。規模こそ震災前と同じとはいえないまでも、出演者やスタッフの方々の熱意やふるさとの再興にける思いが伝わるイベントとなりました。締めくくりには花火が打ち上げられ、夏の夜空を彩りましたが、予想以上の数と大きさで、思わず会場から拍手と歓声があがりました。震災で多くの大切なものを失い、まだまだ復興へと気持ちが進まない方もいらっしゃるかと思います。また、本当は複雑な気持ちを抱えながらも前に進んでいる方々も少なくないと思いをします。打ち上げられる花火に、今年はいろいろな思いが込められて、今までとは違ってみえた気がしました。 担当 畠山

わが家のアイドル



長嶋 千空くらくん

(◎坂本)

平成23年12月14日生まれ

パパ 涼太さん

ママ 玲子さん

おうちの方より一言

ここに笑顔とくりくり頭にいやされています。